第2章

カメラとMacintoshを接続する

この章では、カメラとMacintosh間でファイルのやりとりを行うために、USB ケーブルを使って接続する方法について説明します。

USBケーブルを接続する

USB ケーブルの接続のしかたは、リコーベース（RICOH BASE）と Macintosh を接続する方法とカメラ本体と Macintosh を直接接続する方法の 2 種類があります。

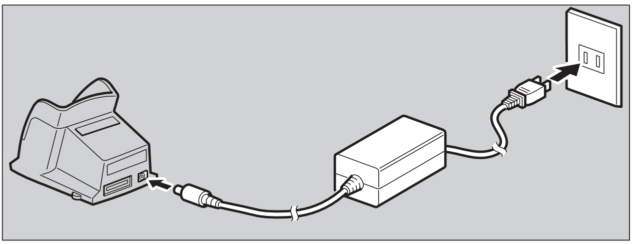
リコーベースと Macintosh を接続する

リコーベースとMacintoshをUSBケーブルで接続します。

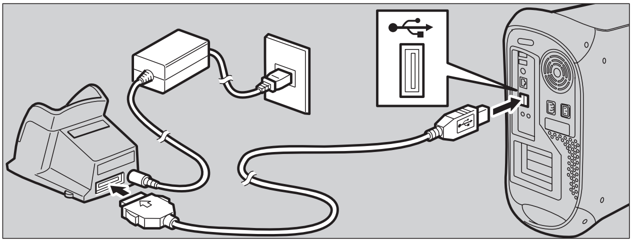
1 Macintosh の電源を入れる

デスクトップが表示されると、RICOH Gate が起動し、RICOH Gate ウィンドウが表示されます。

2 リコーベースと AC アダプターを接続する



3 USB ケーブルをリコーベースの DIGITAL（AV/USB）端子と Macintosh の USB ポートに接続する



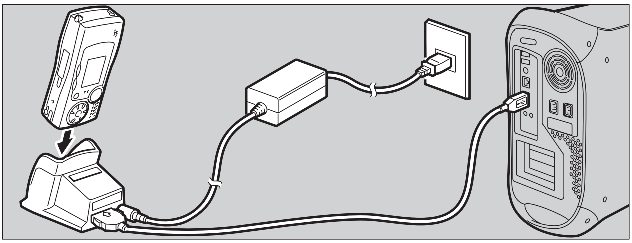
4 カメラのモードダイヤルが 🎥（動画モード）になっていないことを確認する

モードダイヤルが 🎥（動画モード）になっている場合は、他のモードに切り替えてください。

5 カメラをリコーベースにセットする

リコーベースの LED が点灯します。

カメラの充電ランプの点灯を確認してください。



重 要

・AC アダプターコンバーターをカメラ本体にセットした状態では、リコーベースにセットしないでください。

6 リコーベースのスタートキー を押す

カメラが PC 接続モードになります。

P.21「RICOH Gate を起動する」

補 足

・スタートキーを押してカメラが PC 接続モードになると、カメラがリコーベースにセットされていても、充電されません。カメラの電源を切ると充電モードになります。
・モードダイヤルが 🎥（動画モード）になっていると、RICOH Gate は使用できません。
・モードダイヤルが 🎥（動画モード）になっていると、カメラは PC カメラモードになります。

P.47「Caplio RR10 を PC カメラとして利用する」

コラム

スタートキー [icon] で自動保存する

リコーベースとカメラを接続し、リコーベースのスタートキーを押すだけで、カメラ内に保存されているファイルを自動的に Macintosh に取り込むように設定することができます。

▶▶▶P.31「スタートキーで自動保存する」

カメラ本体と Macintosh を接続する

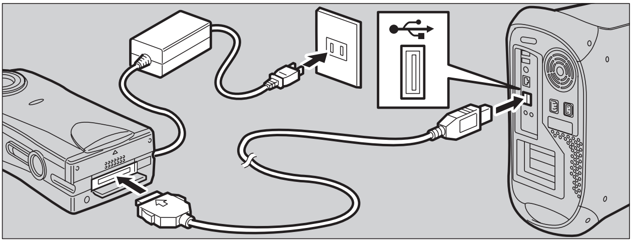
カメラ本体と Macintosh を USB ケーブルで接続します。

1 Macintosh の電源を入れる

デスクトップが表示されると、RICOH Gate が起動し、RICOH Gate ウィンドウが表示されます。

2 カメラの電源が切れていることを確認し、カメラに AC アダプターを接続する

3 USB ケーブルをカメラの DIGITAL（AV/USB）端子と Macintosh の USB ポートに接続する



4 カメラのモードダイヤルが [icon] （動画モード）になっていないことを確認する

モードダイヤルが [icon] （動画モード）になっている場合は、他のモードに切り替えてください。

5 カメラの電源を入れる

カメラが PC 接続モードになります。

▶▶▶ P.21「RICOH Gate を起動する」

重要

・操作中に電源が切れるとカメラやMacintosh本体に障害を与えることがあるため、カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、カメラに AC アダプターを接続してお使いください。

USB ケーブルを取り外す

重 要

・左右のボタンをしっかり押さずにコネクターを引き抜いたり、ケーブルの部分のみを強く引っぱったりすると、カメラからコネクターがはずれなくなることがあります。

USB ケーブルを取り外すときは、USB ケーブルのコネクターにある左右のつまみをしっかり押し、ロックを解除してから取り外してください。

1 カメラの電源を切る

2 USBケーブルのコネクターにある左右のつまみを押し、ロックを解除して取り外す

